

会場：横浜シンポジア 議場 1階・2階
 一日目：平成24年2月4日（土）【同時通訳付き】10:00 AM 開始

時間	次第・テーマ	講師
9:30~	開場・受付開始	
10:00~10:05	開会式	
10:05~11:05	事故と虐待を見分ける ～ RISTEX 研究発表 パート 1～	1. SBS における硬膜下血腫発生メカニズム 2. SBS における網膜出血発生メカニズム 3. 外傷判別～事故と虐待を見分ける～
11:10~12:00	身体的虐待に対する多機関多職種連携 チーム (MDT) アプローチ ～児童相談所・医療機関・法医学者・ 警察・検察の連携～	キャロル・ジェニー氏 [小児科医] ブラウン大学医学部 小児科 教授
13:30~14:20	『虐待による乳幼児頭部外傷 (AHT)』 その中でも特に SBS における眼病変 の発生メカニズム	アレックス・レビン氏 [小児眼科医] ウィルス眼研究所 小児眼科学・眼遺伝学部 部長 兼 トーマス・ジェファーソン大学 医学部 小児眼科学 教授
14:25~15:15	SBS は本当に暴力的揺さぶりで起こる のか？ ～この人が赤ちゃんを揺さぶったとは 思えないときの迷いに対して～	マーク・ディアズ氏 [小児脳神経外科医] ミルトン S. ハーシー医療センター 小児脳神経外科 教授
15:15~15:30	コーヒー・ブレイク	
15:30~16:30	事故と虐待を見分ける ～ RISTEX 研究発表 パート 2～	4. 窒息のメカニズム 5. 日本における子どもの司法解剖 6. 日本における死亡事例検証の実態

二日目：平成24年2月5日（日）【同時通訳付き】9:30 AM 開始

時間	次第・テーマ	講師
9:30~ 9:35	事務連絡	
9:35~10:25	子どもの予期せぬ死亡事例検討会議 (CDR) の意義	キャロル・ジェニー氏
10:30~11:20	AHT/SBS の診断における眼科医の役割	アレックス・レビン氏
11:20~11:30	コーヒー・ブレイク	
11:30~12:20	SBS 予防プログラム	マーク・ディアズ氏
13:50~15:50	パネル・ディスカッション 「事故か虐待か？ アセスメントのため の多機関多職種連携チーム (MDT) ～日本に MDT を結成していくうえで 障害となっているものは何か？～」 *パネリスト間のディスカッション *フロアとの質疑応答 座長：山中 龍宏氏 [小児科医] 山田 不二子 [内科医]	キャロル・ジェニー氏 [小児科医] アレックス・レビン氏 [小児眼科医] マーク・ディアズ氏 [小児脳神経外科医] 奥山 眞紀子氏 [小児科医・児童精神科医] 岩瀬 博太郎氏 [法医学者] 山崎 麻美氏 [小児脳神経外科医] 中山 百合氏 [小児眼科医] 宮崎 祐介氏 [工学系研究者] 郷原 信郎氏 [元検事] 扇山 剛氏 [神奈川県警察、警部] 長尾 洋氏 [児童相談所長]
15:50~16:00	閉会式	